

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	36° 45′ 14″	橋梁ID
				経度	138° 21′ 12″	
4011 七瀬高架橋 (フリガナ) ナナセコウカキョウ	029 中野豊野線	長野県中野市大字七瀬 地先				
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
長野県 13 中野	2020.09.17	(国)292号,403号 中野市道七瀬古牧線		一般道		無し

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検者

国土監理株式会社 花岡 武彦

定期点検時に記録

応急措置後に記録

部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び 判定実施年月日
上部構造	主桁	Ⅱ	腐食	1-主桁05 写真8			
	横桁	Ⅰ					
	床版	Ⅱ	床版ひびわれ、 漏水・遊離石灰	1-床版03 写真19,20,2-床版06 写真14,16,3-床版01,3-床版02 写真14,16,4-床版06,4-床版02 写真14,16,5-床版01 写真17,19, 6-床版03 写真15,16,17,7-床版02,7-床版01 写真16,18			
下部構造		Ⅱ	ひびわれ	1-橋台01 写真21,22,2-橋脚01 写真17,3-橋脚01 写真17,18, 4-橋脚02 写真17,18,5-橋脚01,5-橋脚02 写真20,21, 6-橋脚02 写真18,7-橋台02 写真19			
支承部		Ⅲ	支承部の機能障害	1-支承部0501 写真27			
その他		Ⅲ	舗装の異常	4-舗装01 写真1, 5-舗装01,5-舗装02 写真1,2			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)

定期点検時に記録

(判定区分)	(所見等)
Ⅲ	伸縮装置と舗装の継ぎ目の劣化により雨水が浸入し支承部の腐食が確認できる。今後、腐食の拡大により高架橋の機能に支障が生じるため、早期に対策を講じる必要がある。床版に遊離石灰が発生しているが局部的で経過観察とする。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1995	334.1	11.2
橋梁形式		
鋼鈑桁橋(合成)、鋼箱桁橋、逆T式橋台2基、 T型橋脚柱小判型(RC)3基、壁式橋脚(RC)3基		

終点



起点

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	1	舗装	Ⅱ	1-舗装01	舗装の異常	1	2	伸縮装置	Ⅰ	1-伸縮装置01	遊間の異常
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	3	伸縮装置	Ⅰ	1-伸縮装置01	路面の凹凸	1	4	高欄・防護柵	Ⅰ	1-高欄01	腐食、変形・欠損など
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	5	地覆・中央分離帯	I	1-地覆02	変形・欠損など	1	6	排水装置	Ⅱ	1-排水装置0102	土砂詰まり
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	7	主桁	I	1-主桁01	腐食	1	8	主桁	Ⅱ	1-主桁05	腐食
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	9	主桁	I	1-主桁05	亀裂	1	10	主桁	I	1-主桁05	ゆるみ・脱落
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	11	主桁	I	1-主桁03	破断	1	12	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	1-横構04	腐食
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

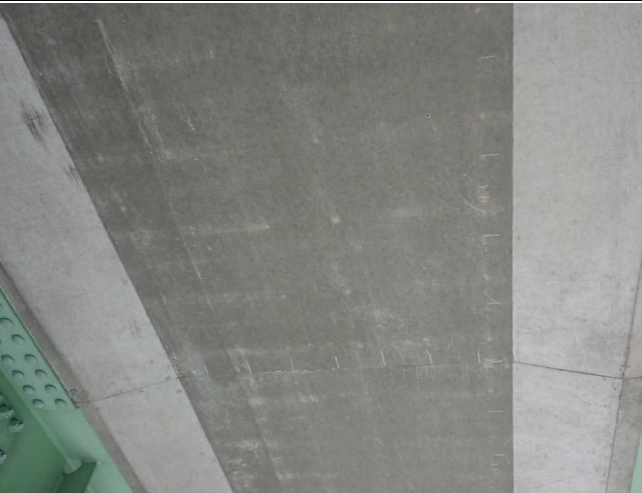
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	13	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	1-対傾構06	亀裂	1	14	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	1-対傾構01	ゆるみ・脱落
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	15	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	1-対傾構02	破断	1	16	床版(張出部含む)	I	1-床版01	剥離・鉄筋露出
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	17	床版(張出部含む)	Ⅱ	1-床版01	漏水・遊離石灰	1	18	床版(張出部含む)	I	1-床版03	抜け落ち
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	19	床版(張出部含む)	Ⅲ	1-床版03	床版ひびわれ	1	20	床版(張出部含む)	Ⅲ	1-床版03	床版ひびわれ
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	21	橋台・橋脚	Ⅱ	1-橋台01	ひびわれ	1	22	橋台・橋脚	Ⅱ	1-橋台01	ひびわれ
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	23	橋台・橋脚	I	1-橋台01	剥離・鉄筋露出	1	24	橋台・橋脚	I	1-橋脚02	漏水・遊離石灰
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	25	基礎	I	1-基礎01	沈下・移動・傾斜	1	26	基礎	I	1-基礎02	洗掘
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	27	支承部	Ⅲ	1-支承部0501	支承部の機能障害	1	28	支承部	I	1-支承部0301	沓座モルタルの変形・欠損
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

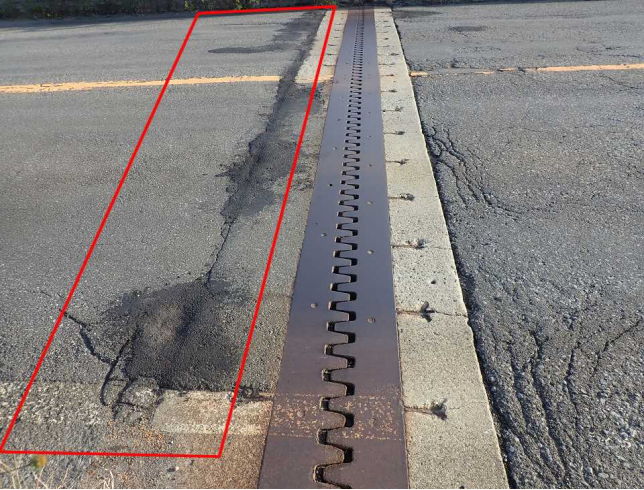
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	29	支承部	I	1-支承部0201	漏水・滞水	1	30	その他	Ⅱ	1-伸縮装置01	土砂堆積
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	31	その他	Ⅱ	1-高欄01	遊離石灰	1	32	その他	Ⅱ	1-地覆01	遊離石灰
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	33	その他	I	1-橋台01	表面劣化	1	34	その他	I	1-落橋防止装置0101	腐食
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	35	その他	I	1-伸縮装置01	ひびわれ・欠損	1	36	その他	I	1-舗装01～02(背面舗装)	ひびわれ・道路面の凹凸
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
2	1	舗装	Ⅱ	2-舗装02	舗装の異常	2	2	舗装	Ⅱ	2-舗装02	舗装の異常
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
2	3	高欄・防護柵	I	2-高欄02	腐食、変形・欠損など	2	4	地覆・中央分離帯	I	2-地覆01	変形・欠損など
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
2	5	主桁	I	2-主桁05	腐食	2	6	主桁	I	2-主桁04	亀裂
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
2	7	主桁	I	2-主桁05	ゆるみ・脱落	2	8	主桁	I	2-主桁02	破断
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
2	9	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	2-対傾構01	腐食	2	10	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	2-横構01	亀裂
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
2	11	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	2-横桁08	ゆるみ・脱落	2	12	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	2-対傾構02	破断
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

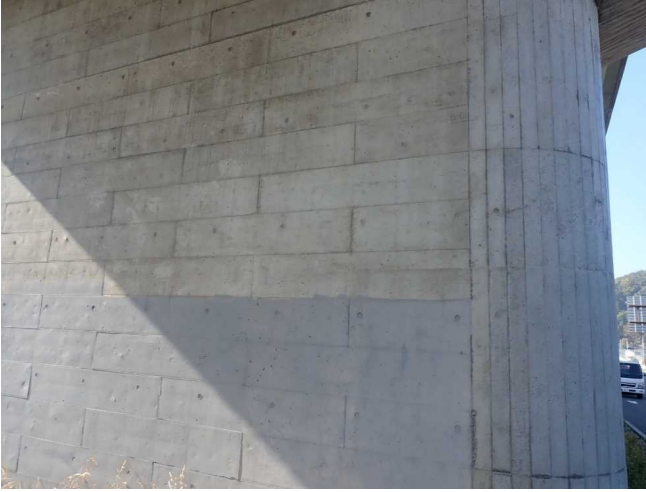
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
2	13	床版(張出部含む)	I	2-床版05	剥離・鉄筋露出	2	14	床版(張出部含む)	Ⅱ	2-床版06	漏水・遊離石灰
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
2	15	床版(張出部含む)	I	2-床版03	抜け落ち	2	16	床版(張出部含む)	Ⅱ	2-床版06	床版ひびわれ
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
2	17	橋台・橋脚	Ⅱ	2-橋脚01	ひびわれ	2	18	橋台・橋脚	Ⅰ	2-橋脚01	剥離・鉄筋露出
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
2	19	橋台・橋脚	Ⅰ	2-橋脚02	漏水・遊離石灰	2	20	基礎	Ⅰ	2-基礎02	沈下・移動・傾斜
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
2	21	基礎	I	2-基礎01	洗掘	2	22	支承部	I	2-支承部0501	支承部の機能障害
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
2	23	支承部	I	2-支承部0201	番座モルタルの変形・欠損	2	24	支承部	I	2-支承部0301	漏水・滞水
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
2	25	その他	Ⅱ	2-主桁01	鳥の巣	3	1	舗装	I	3-舗装02	舗装の異常
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	2	高欄・防護柵	I	3-高欄01	腐食、変形・欠損など	3	3	地覆・中央分離帯	I	3-地覆02	変形・欠損など
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	4	排水装置	Ⅱ	3-排水装置0201	土砂詰まり	3	5	主桁	I	3-主桁02	腐食
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	6	主桁	I	3-主桁05	亀裂	3	7	主桁	I	3-主桁04	ゆるみ・脱落
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	8	主桁	I	3-主桁01	破断	3	9	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	3-対傾構01	腐食
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	10	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	3-横桁06	亀裂	3	11	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	3-対傾構09	ゆるみ・脱落
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

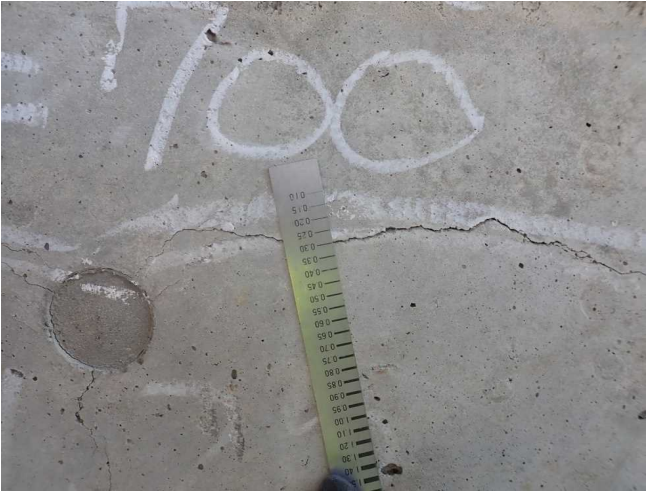
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	12	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	3-横構01	破断	3	13	床版(張出部含む)	I	3-床版04	剥離・鉄筋露出
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	14	床版(張出部含む)	Ⅱ	3-床版01	漏水・遊離石灰	3	15	床版(張出部含む)	I	3-床版05	抜け落ち
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	16	床版(張出部含む)	Ⅱ	3-床版02	床版ひびわれ	3	17	橋台・橋脚	Ⅱ	3-橋脚01	ひびわれ
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	18	橋台・橋脚	Ⅱ	3-橋脚01	ひびわれ	3	19	橋台・橋脚	Ⅰ	3-橋脚02	剥離・鉄筋露出
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	20	橋台・橋脚	I	3-橋脚01	漏水・遊離石灰	3	21	基礎	I	3-基礎01	沈下・移動・傾斜
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	22	基礎	I	3-基礎02	洗掘	3	23	支承部	I	3-支承部0501	支承部の機能障害
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	24	支承部	I	3-支承部0101	寄座モルタルの変形・欠損	3	25	支承部	I	3-支承部0301	漏水・滞水
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	26	その他	Ⅱ	3-主桁01	鳥の巣	3	27	その他	I	3-橋脚02	表面劣化
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
3	28	その他	I	3-橋脚01	表面劣化	4	1	舗装	Ⅲ	4-舗装01	舗装の異常
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
4	2	高欄・防護柵	I	4-高欄01	腐食、変形・欠損など	4	3	地覆・中央分離帯	I	4-地覆02	変形・欠損など
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の評定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
4	4	地覆・中央分離帯	I	4-地覆02	変形・欠損など	4	5	主桁	I	4-主桁01	腐食
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
4	6	主桁	I	4-主桁02	亀裂	4	7	主桁	I	4-主桁03	ゆるみ・脱落
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
4	8	主桁	I	4-主桁05	破断	4	9	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	4-横構03	腐食
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
4	10	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	4-横構01	亀裂	4	11	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	4-横桁07	ゆるみ・脱落
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
4	12	横桁・縦桁・対傾構・横構	I	4-対傾構04	破断	4	13	床版(張出部含む)	I	4-床版06	剥離・鉄筋露出
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
4	14	床版(張出部含む)	Ⅱ	4-床版06	漏水・遊離石灰	4	15	床版(張出部含む)	I	4-床版03	抜け落ち
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
4	16	床版(張出部含む)	Ⅱ	4-床版02	床版ひびわれ	4	17	橋台・橋脚	Ⅱ	4-橋脚02	ひびわれ
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
4	18	橋台・橋脚	Ⅱ	4-橋脚02	ひびわれ	4	19	橋台・橋脚	Ⅰ	4-橋脚01	剥離・鉄筋露出
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
4	20	橋台・橋脚	I	4-橋脚02	漏水・遊離石灰	4	21	基礎	I	4-基礎02	沈下・移動・傾斜
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
4	22	基礎	I	4-基礎01	洗掘	4	23	支承部	Ⅱ	4-支承部0102	支承部の機能障害
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
4	24	支承部	I	4-支承部0402	番座モルタルの変形・欠損	4	25	支承部	I	4-支承部0301	漏水・滞水
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
4	26	その他	Ⅱ	4-地覆01	遊離石灰	5	1	舗装	Ⅲ	5-舗装01	舗装の異常
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
5	2	舗装	Ⅲ	5-舗装02	舗装の異常	5	3	伸縮装置	I	5-伸縮装置01	遊間の異常
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
5	4	伸縮装置	I	5-伸縮装置01	路面の凹凸	5	5	高欄・防護柵	I	5-高欄01	腐食、変形・欠損など
											